

2019年9月6日
株式会社 ヤマックス

「DBJ 健康経営（ヘルスマネジメント）格付」 熊本県で初の健康経営格付を取得

株式会社ヤマックス（代表取締役社長：茂森 拓、以下当社）は、株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：渡辺 一、以下 DBJ）の「DBJ 健康経営（ヘルスマネジメント）格付」において熊本県で初めてとなる健康経営格付の取得をいたしました。

「DBJ 健康経営（ヘルスマネジメント）格付」は DBJ が開発したスクリーニングシステム（格付けシステム）により企業の従業員への健康配慮の取り組みを評価。優れた企業を選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。

今回の格付では、以下の点が高く評価されました。

- (1) 全社横断的な安全衛生委員会の下、ヒヤリハットの報告や安全パトロールを実施し、リスク低減と包括的な安全の確立に向けて取り組んでいる点
- (2) 人事担当者や上長からの働きかけにより、健康診断受診率およびストレスチェック受診率について、概ね 100%を維持している点
- (3) 協会けんぽと連携し、特定健診や特定保険指導の受診率の向上に取り組んでいる点

その結果、当社は「従業員の健康配慮への取り組みが十分」という格付を取得しました。

当社はこれからも従業員の健康管理を重視し、健康管理を重要な経営課題として位置づけ、従業員と家族の健康をサポートするとともに地域に根ざした企業活動に努めてまいります。